

# 野馬土の新聞

(Web版)

2022年1月号

特定非営利活動法人  
野馬土

相馬市石上字南白鬮320  
TEL.26-8437  
FAX.26-8203



## 新年のご挨拶



新年明けましておめでとうございませう。旧年中は新型コロナウイルスの影響の中、皆様よりご支援ご協力を賜り、活動を行なうことができました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

二〇二二年も、農業復興に向けた活動をはじめ、福島の実状を伝える活動や風評被害に向き合う活動を行って参ります。さらには、野馬土の活動を全国・全世界へと情報発信する機会を昨年以上に増やし、多くの方に福島の復興状況をお伝えして参ります。

会員の皆様には、本年も引き続きご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

よろしく  
お祈ります



## 心の復興事業

### お正月しめ縄飾り教室

十二月九日と十八日にカフェ野馬土にて「お正月しめ縄飾り教室」を開催しました。以前、お彼岸アレンジメントでお世話になった草刈加奈子先生にご指導いただきました。十八日は午前・午後の二部で開催。男性の参加もあり、飾りのレイアウトに悩みながら細かい部分も丁寧な作業で素敵な作品が完成しました。年末に開かれる松市で先生が仕入れてきた松は緑がとても鮮やかで、新しい年を迎えるのにふさわしい華やかなしめ縄飾りができあがりしました。



## 第二回家族農林漁業

### プラットフォーム総会

### 金子教授による記念講演開催

「家族農林漁業プラットフォームふくしま浜通り」は設立から丸一年を迎え、十二月十二日相馬市はまなす館にて定期総会と学習会を同時開催しました。福島大学の金子信博教授をお招きし「家族農業のための土壌保全農業」をテーマに土の理想的な姿や様々な栽培手法の比較データ、それぞれの土の特性を視覚化する実験を示していただきながらのお話には、生産者も一般の方も引き込まれ深く聞いた。時には感嘆の声が上がりました。参加者からは、今回学んだ耕さない「不耕起」栽培の利点と可能性、将来性に触れられる実践の場や先進地域への視察など実際のアクションへ結びつく企画を望む声も寄せられました。講演会後の定期総会でも今年の事業計画として進めていくことが決まり、二年目のプラットフォームもますます速度を上げて活動していきたいと思っております。

